



平成15年9月25日発行
No.46

社協だより みふね

社会福祉法人
御船町社会福祉協議会

TEL 282-0785

FAX 282-7895

シルバー人材センター

TEL 281-4355

御船町御船1001-1



ワークキャンプに参加した御船中のみなさん（くまむた荘）

今年も学校の夏休み期間中に、小学生はボランティアスクール、中・高校生はワークキャンプ（施設体験）を実施しました。

ボランティアスクールでは熊本県立大学の石橋敏郎先生からユーモアたっぷり、熊本弁でボランティアについて熱く語っていただきました。

伝承遊びであるおじやめの遊び方を教えてもらったり、高齢者疑似体験講座では、疑似体験の装具を装着し、高齢者の心身の状態を体験し、いろいろな実験をすることによりお年寄りの日常生活の様子を知るとともに、お年寄りの立場に立った介護について理解しました。

手話はジェスチャーでもいい、相手に伝えたいという心が大切だという小野真理子先生の指導で、みんな楽しく覚えていました。

施設体験では、介護体験（食事介助・身の回りのお世話）やゲーム等をして、利用者の方々との交流も深まりました。暑いなか、汗を流しながらの体験学習、おつかれさまでした。

ワークキャンプ

(高齢者・障害者等の施設体験)

ワークキャンプ

参加学校名	施設名	実施日	参加者数
御船高校	グリーンヒルみふね	7/19	23
御船中	グリーンヒルみふね	7/19	8
御船中	くまむた荘 祥麟館 桔梗苑	8/27	20
七滝中	くまむた荘 祥麟館 桔梗苑	8/28	23
御船高校	学童保育(御船小)	7/22~8/27	延28
	学童保育(小坂小)		// 14
	学童保育(高木小)		// 33
	デコボコ会		// 7
	昭和保育園		// 74



食事介助

ワークキャンプに

参加して

御船中 三年 中村 のぞみ

このような福祉施設に来たのは3回目くらいだけど、半日という長い時間、介護体験をしたのは初めてでした。

私は、祥りん館に行きました。最初与えられた仕事は、車いすの掃除とお風呂から上がられたおじいちゃんの髪をかわかしたり、ヒゲそりの後にローションをぬって、つめを切ってあげてくつをはかせる仕事でした。人のつめを切るのは、指先まで切りそうでも難しくかったです。そして、食事の準備をして、食べさせてあげたりもしました。介護をしている間、お年寄りの方々と話を沢山しました。仕方にとまどい、難しい仕事もあって大変だったけどお年寄りの方に不快な思いをさせないように、気を付けて仕事をしました。その他にも、電動式ベットに寝てみて、お年寄りにとつてどの体勢が一番楽な体勢なのか体験をしました。

今日は、お年寄りの方々とお話をして触れ合ったり、お年寄りの方の気持ちになつてみたりして、とても楽しかったです。

この体験を、これからの生活で活して、お年寄りの方々と楽しくコミュニケーションをとっていききたいと思います。



ボランティアスクールに参加して

木倉小 五年 堀 碧衣

ボランティアとは、むずかしいことじゃないことが分かった。石橋先生の話では、お弁当事件の話や「ボランティアはちょっとむずかしい所がある。だれかの役に立ってだれかが喜んでくれるそれが生きがいだ。」というお話を聞きました。

おじゃめの会では、いろいろな人との交流もできたり、かた手3位に入れてうれしかったです。これまではお手玉にあんまりきょう味はなかったけど、今度からはお手玉のうでをあげていきたいと思いました。

最後は手話です。手話は小野真理子さんが分かりやすいように教えてくれて、おぼえるのが少し早くなりました。手話とは、決められた表し方が手話ではなくて、いろいろな表現が手話だと思いました。また、来年も参加したいです。



食事の後片づけ

ボランティアスクール



ボランティアスクール

参加学校名	場 所	実施日	参加者数
上野小	田代東部小	7/30	16
田代東部小			8
田代西部小			4
御船小	カルチャーセンター 御船小体育館	8/28	1
小坂小			7
高木小			13
木倉小			36
滝尾小			16
七滝小			6
水越小			4

ボランティアは

おもいやりの心

田代東部小 六年 山田 茜

まず、石橋先生のボランティアについての話は分かりやすく楽しく聞かせていただいて、ボランティアが「おもいやりの心」ということがよく分かり、とても大切なものだと思いました。

その次のおじゃめ遊びは、楽しい遊びができて、楽しく体験することができました。おじゃめ会の人達のおじゃめを使ったおどりも、とてもすごかったです。あんな動きながらおじゃめをやっているのすごいなあと思いました。

高齢者疑似体験では、お年寄りの苦労がよく分かりました。これからお年寄りの人が苦労されていることがあったら手伝いをしたいと思います。



はして落花生をつかむのはむずかしいよー！

高齢者疑似体験の装具をつけてお年寄りの日常生活を体験しました。



階段の登り降りは、とってもこわいなあ！

ボランティアスクールを終えて

木倉小 担任 中村 恵子

今日は、たいへんお世話になりました。これまでは毎年4〜5名の参加でしたが、参加するたびにもっとたくさん子どもたちに体験させたいと思っていました。今年は、5、6年生ほとんど全員が参加ができ、よい機会をいただきました。

子どもたちにとっては、まだまだ「させられている」という意識があると思います。しなければいけないボランティアではなく、自分からすすんで、自然に行動することがそのままボランティアだと、今日の石橋先生のお話でわかってくれたのではと思います。

おじゃめ、手話共に、これから総合的な学習の中で生かしている機会となってくれたらと思います。ながらいっしょに楽しませていただきました。

今日をきっかけに、ますます子どもたちの目が学校外へと向いていくことでしょう。これからもお世話になることが多いと思います。よろしくお願いします。ありがとうございます。

平成15年度日本赤十字御船町分区の社資は

2,979,180 円でした。



(内訳) 社 費 (2,403名) 1,581,000 円 (内特別社員 236名)

寄 付 金 (2,717名) 1,358,180 円

法人社費 (3社) 40,000 円

- ・熊本第一信用金庫御船支店 様
- ・(有)丸山商店 様
- ・御船運送(株) 様

日本赤十字社の活動は、皆様からの善意に支えられております。
ご協力誠にありがとうございました

日本赤十字社の主な活動

国際救援活動

海外での戦争や災害の被災者を救護する



アフガニスタンの救援活動

血液事業

あなたからの暖かい贈りもの、献血



災害救護活動

災害現場での医療救護や救援物資の配付



阪神・淡路大震災の救護活動

救急法・家庭看護法等の講習

講習で身につけよう、健康で安全な生活



心肺蘇生法の講習

医療事業

災害などに備えて医師、看護師を常備するほか、地域医療に貢献



赤十字ボランティア

赤十字奉仕団をはじめとする赤十字を支えるボランティア



災害現場での炊き出し

看護師等の養成

救護や医療にあたる看護師などを養成



青少年赤十字

学校を通じて赤十字の心を学ぶ



社会福祉事業

お年寄りや障害を持つ人々への福祉



赤十字乳児院